

八王子市教育委員会 殿

学校名 八王子市立第八小学校
校長名 高澤 善幸 公印

令和7年度教育課程について(届)

このことについて、八王子市立学校の管理運営に関する規則に基づき、下記のとおりお届けします。

1 教育目標

(1) 学校の教育目標

八王子市の教育目標『あふれる元気・かがやく心・仲間とともに・はばたけ未来へ』を受け、多様な個人の幸せや生きがい、地域社会の幸せや豊かさの実現をめざし、第八小学校では、社会に開かれた教育課程のもと、カリキュラム・マネジメントを推進し、外部人材や地域環境を活用した家庭や地域と連携した教育活動、小中一貫教育の推進等、児童が生涯学習社会の礎を築く中で新たな価値を生み出す創造力等の獲得的要素と、人との関係性を築く中で得られる協調的要素を調和的、一体的に育むことを教育目標として、以下の通りめざす児童像を掲げる。

◆かしこく(知) ◆ゆたかに(徳) ◆たくましく(体) ◆みんなと生きる子(共生)

児童が、人間性豊かに成長し、夢と希望をもって未来を切り拓く力を育成する。

○かしこく(知) ……児童の気付きを大切にして課題を設定し、克服への努力の継続で得られる基礎・基本の確実な習得。他者と関わる中で考えを広げ、深め、新たな課題へ挑戦する態度の育成

○ゆたかに(徳) ……自分も人も大切に過ごす中で自己有用感を抱き、積極的なあいさつや人を思いやる言葉遣いに気を配り、率先してきまりを守って行動する、温かく、豊かな人間性の育成

○たくましく(体) …健康に過ごすために、栄養のバランスのとれた食事や睡眠、運動など、望ましい生活習慣作りについて関心をもつとともに、自ら体力向上や健康な体づくりに励む態度の育成

○みんなと生きる子(共生) …人とのかかわりを通して、助け合い、協力して課題を解決する児童の育成

令和7度は、「かしこく(知)」に重点を置き、児童一人ひとりが基礎的・基本的な知識及び技能を確実に身に付け、意欲をもって学び、考え、判断し、表現できる力を高め、さらに学びを深めようとする力の育成を図る。特に算数科における学力向上をめざす。

(2) 学校の教育目標を達成するための基本方針

ア 確かな学力を育成するために

① 「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、課題の設定や学習の振り返り、対話的な活動を取り入れた授業改善を推進し、積み上げた学習内容を活用して自らの力で新たな課題の解決を図る態度を育てる。

② 基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るために、「地域の子どもは地域で育てる」意義を学校運営協議会で共有し、地域の自然や人材を積極的に活用する等、「地域とともに学ぶ」教育活動を設定する。

イ 豊かな心を育成するために

① 人権尊重の精神のもと、児童の言語感覚・人権感覚を磨き、一人ひとりの児童が尊重され、偏見や差別のない教育を進める。特に道徳科の授業においては、道徳的価値について自分なりに考えようと努める態度を育てる。

② 自然や自他の生命を尊び、自然愛や人間愛、郷土愛、思いやりに満ちた児童を育てる。

ウ 健やかな体を育成するために

① 自分の体や健康に関心をもち、すすんで運動し、食事や睡眠等バランスの取れた生活習慣を築く態度を育てる。

② 日常的に体を動かし、自らのめあてにそって運動に取り組み、体力の向上を図ろうとする意欲を育てる。

エ すべての子どもの社会的自立のために～不登校傾向児童の支援～

① さまざまな関係機関との連携を図り、全ての児童の居場所づくりを進めるとともに、児童が安心して過ごし豊かな学校生活を送れるよう、不登校児童一人ひとりの状況に応じた必要な支援を行う等、組織として対応する。

オ いじめの防止に向けた取組及びいじめの解消に向けた適切な対応のために

① 八王子市教育委員会の基本方針や「第八小学校いじめ防止基本方針」に則り、週に一度のいじめ対応の時間を効果的に活用し、学校いじめ対策委員会による組織的な対応でいじめの未然防止や早期発見・早期対応を図る。

カ 特別支援教育の充実～一人ひとりの教育的ニーズに応える教育活動の実現～

① 外部機関やスクールカウンセラー等の専門家と連携して児童理解を推し進め、ICTの活用や指導方法の工夫等による多様な学びの場を設定し、一人ひとりの児童の実態に応じたきめ細かな指導を実現する。

キ 義務教育9年間を見通した小中一貫教育のために 【第一中学校グループ(第八小・大和田小・高倉小)】

① 義務教育9年間を見通した小中一貫教育で育てたい児童・生徒像として、「○自らすすんで学ぶ児童・生徒 ○よさを活かし高め合う児童・生徒 ○自ら体力を伸ばす児童・生徒」とする。

② 4校の教職員による研修と児童・生徒の交流の機会をもち小学校と中学校の連携を図る。